

第5回 緑が丘剣友会 剣道練成大会

2月10日(日)緑が丘小学校校体育館において市内の4つの剣道クラブから小学生が集い、個人・団体戦が実施された。お互いに手数は出すものの一本を取るためには、氣勢・正しい打突が求められるので、修行中の剣士たちは、審判になかなか認めてもらえず、苦勞していた。また、自分よりも体格・力に勝る男の子と互角に勝負する、卓越した技を持つ女の子たちもいて、努力の成果を見せた。

また親善試合として未経験の保護者と小学生の対決もあったが、やはり日頃の鍛錬が物をいう結果だった。



個人戦の結果 (優勝者のみ)

〔基本〕

○3年生 鍵山 壮真 (剣友会)

○4年生 古賀 亮介 (北振会)

〔防具〕

○3年生 井上 友貴 (聖風会)

○5年生 (男子) 石井 真成 (剣友会)

○5年・6年 (女子) 高見 玲菜 (剣友会)

○6年生 (男子) 野田 哲也 (北振会)

団体戦の結果

優勝 北振会

準優勝 剣友会

第48回県内一周駅伝 多久市は12位



2月15日(金)～17日(日)の3日間、早春の佐賀路を走る恒例の県内一周駅伝が開催され、多久市代表として船津監督をはじめ総勢34名が、34区間総距離298・2kmのレースに挑んだ。

多久市チームは2日目までは昨年を上回る11位のポジションを維持していたが、最終日に鹿島市に追いつけられ、合計タイムで3分34秒差と惜しくもチームとしての躍進はならなかった。大会は佐賀市が3連覇を飾ったが、三養基チームが昨年より40分近く時間を短縮して9位に順位を上げた。多久市チームにも来年の躍進を期待したい。代表の皆さん、お疲れ様でした。